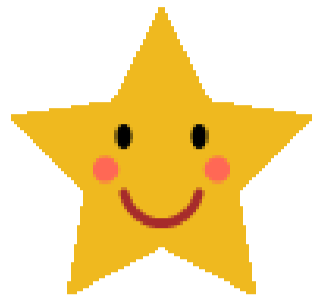
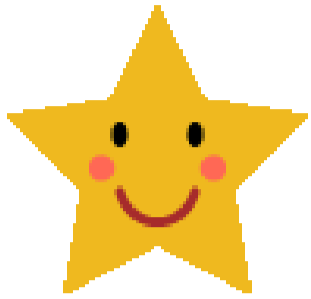


みんなで作ろう！みんながかがやく 幸松



★笑顔いっぱい

★楽しさいっぱい

★みんな大好き

★みんなで作ろう！

学校づくりの主役は子どもたちである。子どもをど真ん中に据えて、保護者・地域の方々・教職員が一体となって、主役の子どもたちの成長・学校づくりをサポートしていく。

★みんながかがやく

- ・幸松っ子は、自分色に光輝く星
- ・幸松っ子が「自分色に輝く」ために、学校・家庭・地域の力を結集し学校力を高めていく。
- ・幸松っ子はもちろんのこと、幸松小学校に関わるすべての方が、自分色にきらきら輝き、幸松笑楽好の幸せいっぱいの星空をつくりあげていく。
- ・幸松っ子に伝えていくこと

自分色にかがやけ！

★こつこつと努力して、自分色にみがきをかけて輝こう！ <前向きに努力する幸松っ子>

★たくさんの人とのかかわりの中で光をもらい自分色に輝こう！

<人との関わりの中で成長する幸っ子>

・どの子にも必ずよさがある。そのよさを十分発揮してほしい。幸松笑楽好の学校生活で、多くの人との関わりを通して、さらに、よさに磨きをかけ、目標に向かって努力して自分色に輝いてほしい。

人皆に美しき種子あり

★笑(笑顔いっぱい)

・笑顔は、その人の輝きの象徴である。笑顔いっぱいということは、みんなが幸せの学校であるということである。「幸はここに」

★楽(楽しさいっぱい)

・子どもは、「楽しさ」の中でのびのびと向上心をもって学校生活を送ることができる。○学ぶ楽しさ ○人と関わる楽しさ ○行事をつくりあげる等、思い出をつくる楽しさ ○伸びる、成長する楽しさ 等

たくさんの楽しさがあふれる魅力いっぱいの学校づくりを行っていく。



★好(みんな大好き)

・幸松っ子に「幸松笑楽好」のいいところを聞いた時、すべての幸松っ子が自信をもって答えることができれば最高。自分の学校に誇りを持てるようにしたい。(愛校心の育成)これは、保護者、地域の方々、教職員も同じ。幸松笑楽好に関わるすべての皆様に「幸松笑楽好」が「大好き」と思ってもらえるような学校づくりを行っていく。

